

令和8年度 富山市立北部中学校 グランドデザイン

【校訓】 素朴 親和 叡智

「素朴」は健康で勤労にいそしむ飾らない姿であり、感謝する清純な心である。
「親和」は礼節と敬愛から生まれる、よりよい仲間づくりへの意欲である。
「叡智」は理想を求めて深く思考し、明るい未来を築く創造力である。

【学校教育目標】 仲間と共に学び合い、生き生きと活動する生徒の育成

【学校経営方針】

目指す学校像 『対話と認め合いがあふれる学校』

保護者・地域が
安心と信頼のおける学校

生徒が、本気で取り組み、
自己の成長を実感できる学校

教職員が
やりがいと誇りのもてる学校



対話的な授業づくりを 目指した授業改善

- ・学び合いの充実
- ・学習課題の提示、まとめ、振り返りの工夫
- ・アウトプットに重点を置いた授業展開



「対話と認め合い」を 重視した人間関係づくり

- ・共生社会を生きる一員としての自覚の育成
- ・自分を理解し、他の個性を認める相互理解
- ・生徒・保護者との認め合える対話の重視



自ら考え認め合う 教職員の対話

- ・授業改善の推進
- ・初心の姿を目指した働き方改革
- ・校外での研修への積極的参加

学校教育目標を具現化する 教育活動の展開

- ・未来へつなぐ富山市の教育
「教える」から「育てる」へ
- ・イェナプラン的教育を意識した
「主体性のある子どもの育成」



非認知能力を 伸ばす教育活動

- ・「本気になる」機会の確保と効果的な指導
- ・生徒が自ら考える生徒会活動等の充実
- ・地域の人材や活動と連携したふるさと教育



GIGAスクール構想の推進

- ・一人1台端末を活用した授業の日常化
- ・クラウドドリルによる基礎学力向上
- ・生徒会活動等における一人1台端末の活用



自己指導能力の育成を 目指した生徒指導

- ・自ら考え選択して活動する自己決定の場の提供
- ・生徒理解に努め、生徒の自立を促す活動機会の保障
- ・教育相談等による生徒が安心できる環境づくり

【アクションプラン】

アクションプラン①(富山市共通課題)

「出席率の向上」12月までの出席率を95%以上とする。

健康について正しい知識をもち、心身共に健康に生活しようとする生徒を増やす。

アクションプラン②(本校独自課題)

「楽しい授業がある」と答える生徒を80%以上とする。

R7年12月実施の学校評価アンケートにおいて、1年生63%、2年生56%であった。授業改善による生徒の主体性の高まりと、意欲向上を図り、楽しく授業に参加する生徒を増やす。